

- 1 日 時 令和5年10月27日（金）午前9時～11時
- 2 場 所 本校応接室及び校内施設
- 3 出席者 森脇一郎（委員長）・内山淳基（副委員長）・野末幸洋・荘司哲
高木信哉・春名季和・山村行弘（敬称略）
（校内）大澤貢（校長）・加藤剛史（副校長）
竹内正明（教頭）・池谷悦男（事務長）

4 内 容

(1) 校長挨拶

近況報告（部活動等の生徒の活躍について）

(2) 議事

ア 学校評価アンケート（生徒・保護者）の承認

・校外外の相談体制と特別支援体制を整備し、困難を抱える生徒を組織的に支援するとあるが、校外の相談体制にはどのようなものがあるか。

→スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカー、スクールサポーター、児童相談所、特別支援学校などがある。

・スマホの利用等について日常的に指導するとあるが、どのように指導しているか。

→各学期に1回程度、講師を招き、スマホの危険性についての周知をしている。10月6日（金）には、久里浜医療センター 医療社会事業専門員 尾崎氏を講師に招き、ネット依存についての講演会を行ったところである。

・学校評価アンケート（生徒・保護者）は承認された。

イ 「学校生活の手引き」改定の承認

・私たちの時代は、こんなに細かく規定されていなかった。例えば、靴下の色など細かく指定しなくても良いのではないか。

→制服とのコーディネートで合う色を指定している。

・参考までに、岐阜県のある商業高校では、1週間に1回は私服で登校するという試みを行っていると聞いたことがある。生徒は、何を着ていくか迷ってしまうようであるが、生徒に考えさせることも大切なことだと思う。

・「学校生活の手引き」改定は承認された。

ウ 「教師を取り巻く環境整備について緊急的に取り組むべき施策（提言）」（令和5年8月28日中央教育審議会初等中等教育分科会質の高い教師の確保特別部会）について（情報提供）

・休暇や有給休暇の取得状況はどうか。

→夏季休暇は6月～10月までの期間に5日間取得できる。ほとんどの教職員は、夏季休暇は取得している。有給休暇については、取得をしきれていない教職員もいる。

・育児休暇についてはどうか。

→本校では、比較的若い教職員が多いため、育児休暇を取得している教職員がいる。
現在、女性1名、男性1名が取得中である。今後男性1名が取得予定である。

・部活動を休日指導した場合の教員の働き方ははどうなっているか。

→部活動手当で対応。県大会の場合、振り替えも可能である。しかし、教員のボランティア部分が大きいと感じている。

エ 学校行事における保護者の校内駐車原則不可の承認

・渋川、伊平、川名などの引佐北部地域では、バス路線がないところもあるので、このような所からくる保護者については、配慮願いたい。

→バス路線がない所については、事前に連絡いただければ駐車券を配布するなどの配慮を検討していきたい。

・学校行事における保護者の校内駐車原則不可は承認された。

(3) 本校の近況

・部活動報告（新チーム以降の成果について）

(4) 校内見学（体育大会）

(5) 連絡事項他

ア 第3回会議「中間報告②」令和6年1月26日（金）午後予定

同時開催：産業マネジメント科3年生徒課題研究発表会（⑥14:25～15:15）

イ 第4回会議「学校自己評価・関係者評価」 日程候補日

2月14日（木）、2月15日（木）午前、2月16日（金）